

神戸マツダ 垂水多聞店



所在地：兵庫県神戸市垂水区多聞町宇小東山868番28
敷地面積：約5,050m²
建築面積：1,764m²
構造・規模：鉄骨造2階建
設計：(株) エムエスピー店舗開発機構
施工：建築／(株) 伊吹工務店
電気／甲南電設工業(株)
オープン：平成21年5月

新車フルラインアップの広いショールームをはじめ、整備中の車が眺められるサービス工場、それに中古車展示場からなる「神戸マツダ垂水多聞店」。

照明は高出力ランプの初期照度補正制御タイプを採用し、高照度を確保しながら省エネを図っています。

新車や中古車展示のほか、サービス工場も併設の大型カー・ショールーム

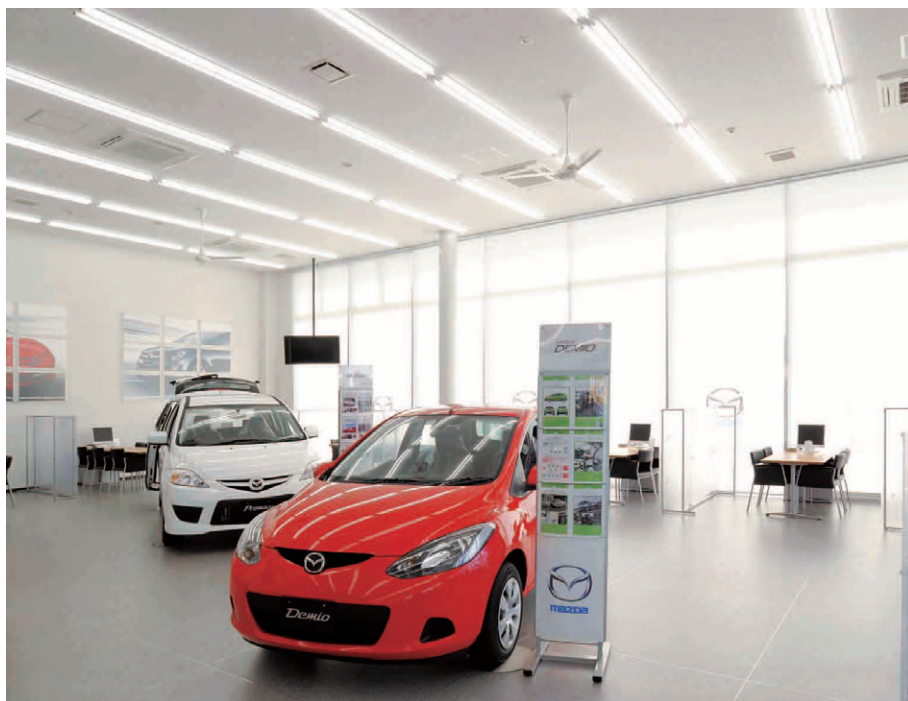
信号待ちなどの停車時にエンジンを止めるアイドリング停止機能を搭載し、快適な走りを確保しながら燃費を大きく向上させて人気を呼んでいるマツダ「アクセラ」。平成21年5月にオープンした1,500坪の大型店舗「神戸マツダ垂水多聞店」は、主力車「アクセラ」を中心にフルラインアップの新車品揃えのほか、中古車50余台を展示。10台同時に整備可能なサービス工場も併設し、2階からはサービス工場を眺められるように配慮。車寄せのキャノピーは広くて、高く、雨天時でも濡れないで移動できる設計となっています。また、敷地の20%を緑化し、環境に配慮した設計としているほか、芝の上を車が乗り入れても傷まない施工となっています。

高出力タイプの初期照度補正制御器具を採用し、高照度と省エネを両立

天井高さ5mの空間豊かなショールームは、展示された新車をアピールするため、外側に面してガラスのカーテンウォール仕様で設計されています。このため、内部が暗いと外から見た場合映り込みが生じることから、照明は高出力タイプの昼白色(5,000K)Hf86W2灯用逆富士器具(初期照度補正制御)を連結設置でライン配置。平均照度2000lxと内部を見やすい高照度の明るさを確保し、同時に展示車を魅力的に演出しながら、初期照度補正制御により、ランプ使用初期の明るさを自動制御して余分なエネルギーを抑制して省エネを図っています。

また、ショールーム奥の2階にはラウンジが配され、整備中の車を眺められる設計となっています。照明はゆったりとくつろげるように温白色の32W4灯用薄形直付スクエア器具を均等配置し、読書もできる平均照度900lxを得ています。

サービス工場の照明は、精密な作業を行うため、高出力タイプ昼白色Hf32W2灯用反射笠器具を3.5m高さのレースウェイにそれぞれのピットを囲む口の字形に配置し、また、ラウンジから眺める人の視点を意識して細部まで見やすくして、清潔感のある印象を創出。平均照度は1500lxを確保しています。



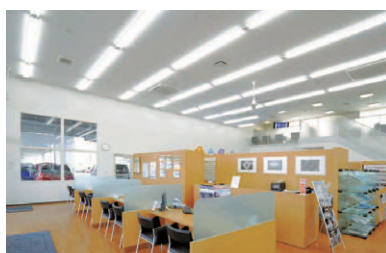
カー・ショールームの照明 86WHfコンパクト形蛍光ランプ逆富士器具初期照度補正制御タイプを採用



受付正面からショールーム方向を望む 明るい照明環境としつつ、点灯区分を細分化して天候に応じて無駄な明るさを抑制できるように配慮



サービス受付奥にある幼児が楽しめるキッズコーナー周辺の照明



サービス受付周辺の照明



トイレに採用のLED電球形ランプ 2階のラウンジの照明





ショールーム奥側から受付方向を望む 外側から内部を見やすくするため高照度を確認しながら初期照度補正制御でランプ使用初期の余分な明るさをカット



高く広いキャノピーの照明 前面ガラスに光触媒グローブ採用のサービスステーション用器具を使用し、清掃作業を軽減



テニスコート用照明器具を採用した中古車展示場



照明で明るく浮き立った外観夜景



整備中の車が眺められるサービス工場の照明 精密作業を考慮してHf32W2灯用反射笠器具を口の字配置

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
ショールーム	逆富士器具(初期照度補正制御タイプ)	FHT-92305-PJ9	82	86WHfコンパクト形蛍光ランプ×2
	スポットライト	MSP-90304(W)	20	70Wセラミックメタルハイドランプ(ネオセラ)
サービス工場	反射笠器具	FHT-42107K-PA9	130	32WHf蛍光ランプ×2
トイレ	LED電球半埋込ダウンライト	ID-7029NM(W)+LEL-AW4N	15	[E-CORE]LED電球4.3W
室外	直付形防湿防雨器具	FHT-42085N-PH9	53	32WHf蛍光ランプ×2
	直付形サービスステーション用器具(角形)	HZ-40116	44	400W水銀ランプ
	テニスコート用照明器具	MT-10148	12	1kWネオハイドランプ
	街路灯(プレアパークング)	HG-40700	30	400Wネオハイドランプ